

# 特定非営利活動法人 奈良県防災士会

## 平成30年度 第7回 理事会 議事録

1. 日 時 平成31年4月21日（日）9時00分から10時00分
2. 場 所 三宅町あさぎ苑 会議室研修室
3. 出席者数 理事総数18名のうち10名出席（うち表決委任者数7名）  
事務局員4名出席

### 4. 報告事項

- 報第1号 県社協からの依頼について
- 報第2号 ベスト・帽子を発注について
- 報第3号 本年度講師派遣について
- 報第4号 発送作業について

### 5. 協議事項

- 議第1号 第12回総会について
- 議第2号 当面の日程について

### 6. その他

### 7. 議事の経過の概要及び議決の結果

#### (1) 開会

理事長植村信吉氏が開会を宣言した。

司会者である末田事務統括から本会が定款第36条に基づき成立している旨報告した。

#### (2) 議長選出

定款第35条により理事長が議長を務める。

#### (3) 議事録署名人の選任及び書記記録人の氏名

議長より、議事録署名人選出に関する事項を諮ったところ、「議長一任」の声があったので、奥田 英人副理事長・八幡領理事を選任することに決定した。

なお、本理事会記録者には大坂間 事務局員を指名した。

#### (4) 議事審議

議長より議事進行について、

報第1号は植村理事長より、奈良県社会福祉協議会（以下：県社協）から災害ボランティア受援体制整備事業への協力要請があり、奈良県防災士会として全面協力をしたい旨の報告がなされました。奈良県下の各市町村社会福祉協議会の現状としては災害時対応マニュアルの整備ができてない市町村社協がまだまだ多い。これまでの奈良県社協との協力・連携関係から奈良県防災士会へ協力依頼があった。具体的には、川口均防災士と植村理事長が対応し、事業推進に向けて県社協の専門員として対応するとの事。

報第2号は杉村理事より奈良県防災士会ベストならび帽子の発注について報告が行われました。ベストの各サイズ50枚、帽子50個いずれも発注納品済となっております。

報第3号は植村理事長より本年度講師派遣について報告がなされた。奈良県からの委託事業としては5箇所、生駒市「11月16日（土）予定」、曾爾村「上半期予定」、天理市「未定」、明日香村「未定」、桜井市「未定」。尚、奈良県総合防災訓練が桜井市で行われるがそれとは別の計画となります。奈良県総合防災訓練について今月、会議があるので板垣理事と伴に出席する。今年度の訓練に於いてプレイローリング式（人間HUG）を計画されており、桜井市と対象となる地域自治会にて協議が進められている。

続いて、植村理事長より報告があり、奈良県婦人会館主催の研修会ですが昨年度で終了となりました。また、奈良県アドバイザー事業関連について奈良県庁で安全・安心まちづくり推進課及び防災統括室で人事異動があり、担当者が変更になります。

報第4号 発送作業については末田事務統括より報告がなされ、会議後の作業のあらまし説明がなされました。

以上、報第1～報第4議案について全員異議なしとし承認された。

次に協議事項にうつり、

議第1号 第12回総会について植村理事長から総会についての再確認、注意事項報告と末田事務統括より総会日のスケジュールならび担当役割など配布資料に基づき報告が行われ確認、審議した結果、全員異議なく承認された。

- ・総会日時：2019年5月26日 13時から受付 13時30分開会
- ・場所：奈良文化会館（小ホール）、懇親会は、A・B研修室で開催

議第2号 当面の日程について会議資料より八幡領理事ならび出席理事より報告  
ならび修正、追加等が行われ修正可決承認がなされた。  
その他報告、協議事項はありませんでした。  
以上を持って、議長から理事会の議事が終了した旨が述べられ、閉会が宣言された。

以上、この議事録が正確であることを証します。

平成31年 月 日

議 長 ⑩

議事録署名人 ⑩

議事録署名人 ⑩